



相農ニュース

2025 令和7年 9月30日号

ホームページに
さらに詳しく掲載しています

<https://soma-ah.fcs.ed.jp>



フレッシュ農業ガイド講座を実施しました

9月9日（火）生産環境科2年生を対象として、福島県相双農林事務所主催のフレッシュ農業ガイド講座がおこなわれました。この事業は、相双地区において、震災などの多くの困難を乗り越え、力図よく営農し、着実に経営規模を拡大している農業法人島を視察し地域農業への関心を深めるとともに、進路選択において農業法人の雇用就農や自営就農を考えることを目的とするものです。研修場所は、株式会社大地の恵み（小高区）、株式会社相馬牧場（小高区）、ごろくファーム株式会社（原町区）です。それぞれの企業にて説明を聞いた後、実際に農場や牧場を見学・実習体験をおこないました。生徒たちにとって、貴重な経験であり、今後の進路選択のきっかけとなってくれることを期待します。



専門教育魅力発信応援事業を実施しました

9月19日（金）専門教育魅力発信応援事業として高平小（5年生）・大甕小（6年生）が本校を訪問しました。本校の紹介の後、作物、畜産、野菜、草花の4班に分かれ体験学習をおこないました。これらの事業を通して、小中学生に本校の魅力を伝えていきたいと思います。今後は石神二小・原町三中などと各科でおこなう予定です。この事業の他にも、食品科学科では、「生徒が先生」という事業で、小学生に本校生が先生となってパン作り体験をおこなっています。



ポジティブコーチング講座を実施しました

9月17日（水）に1年生を対象にポジティブコーチング講座を実施しました。ポジティブ心理学とは、「人がいかに幸福に生きられるか」を探求する学問です。そして、その理論と実践を応用したポジティブ心理学コーチングは、個人の強みや潜在能力を引き出し、目標達成を支援することで、幸福感を高める効果が期待されています。これを受けることで自己肯定感の向上、ストレス軽減、人間関係の改善など様々な効果が期待されています。「あなたは、小さな一歩を踏み出すとしたら、最も自信を持ってできることは何ですか。」

